

ドラゴンハイパー・コマンドユニット (エネルギー・産業基盤災害即応部隊)



ドラゴンハイパー・コマンドユニットの中核を担う部隊として高度化学消防隊を創設し、その名をドラゴンフォースと命名する。

配備の経緯

総務省消防庁では東日本大震災の教訓を踏まえ、石油コンビナート・化学プラント等のエネルギー・産業基盤の被災に備え、「ドラゴンハイパー・コマンドユニット」が新設された。

この部隊の中核車両となる、「大型放水砲搭載ホース延長車」及び「大容量送水ポンプ車」が、日本海側で初めて、上越地域消防本部に配備されることとなる。

管内の石油コンビナート地区での災害はもとより、緊急消防援助隊として、オールジャパンの特殊ミッションに果敢に挑む。



大型放水砲搭載ホース延長車

最長約 100 メートル先の火点に対し、最大毎分約 8000 リットルの大容量放水が可能な放水砲を車両上部に搭載しており、約 1 キロメートル延長可能な大口径のホースを積載しています。



大容量放水ノズル
車両上部に搭載しており、直状と噴霧放水をリモコン操作で切り替えることができます。



積載しているホース
呼口径 150mm、長さ50mのホースを20本積載し、約 1km 先まで送水可能

車両メーカー	いすゞ自動車(株)
装メーカー	帝国繊維株式会社
全長	8.350 メートル
高さ	3.430 メートル
定員	2 名



大容量送水ポンプ車

海や河川等から取水するための水中ポンプを積載しており、車両に搭載されているクレーンにより直接取水源にポンプを投入します。



水中ポンプ1基積載し、
0.3MPa で毎分 4000
リットルの水を吸い上げ
ることができます。



車両メーカー	日野自動車(株)
装メーカー	帝国繊維株式会社
全長	8.935メートル
高さ	3.550メートル
定員	3名

ドラゴンハイパー・コマンドユニット

指揮車



シンボルマーク



越後の龍と呼ばれた戦国武将、上杉謙信公の軍旗をモチーフとしたシンボルマーク。

大型放水砲搭載ホース延長車



大容量送水ポンプ車



大型化学車



高所屈折放水車



泡原液搬送車



消防ポンプ車

